

補助事業番号 2022M-137
補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 愛知県

1 補助事業の概要

自動車、航空宇宙分野等、愛知県を代表する輸送機器産業では、製品の性能・機能の向上のみならず、製品の信頼性の向上や開発期間の短縮化等も強く求められている。それらの企業ニーズに応えるためマイクロフォーカスX線CTシステムを導入した。

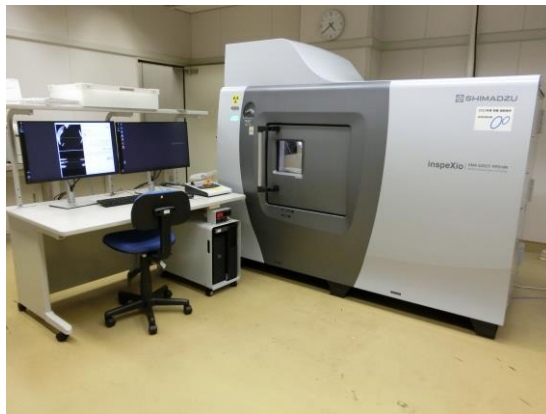
2 予想される事業実施効果

マイクロフォーカスX線CTシステムを導入したことで、製品を非破壊に高解像度かつ高速に観察し立体的な解析が可能となる。導入した機器の活用により、外観から評価できない製品内部を解析し、当センターを御利用いただく地域企業の技術開発力の向上に寄与できる。

3 本事業により導入した設備

① https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/437.html

本装置は、X線を照射して対象物の内部構造を含めた3次元画像を取得できる非破壊検査装置である。工業製品などの内部構造を立体的に評価（観察・欠陥検出・計測）することができる。取得した画像データを、CADデータとの形状比較や3次元造形用データに出力することも可能である。



マイクロフォーカスX線CTシステム（inspeXio SMX-225CT FPD HR Plus（株）島津製作所）
設置場所：【あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 新素材評価研究室】

② 本事業に係る印刷物等

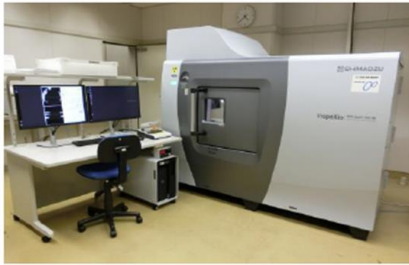
あいち産業科学技術総合センターニュース3月号

(https://www.aichi-inst.jp/other/up_docs/no.252_all.pdf)

あいち産業科学技術総合センターニュース 2023年3月号

◆ 設備紹介 – マイクロフォーカスX線CTシステム –

本装置は、X線を照射して対象物の内部構造を含めた3次元画像を取得できる非破壊検査装置です。工業製品などの内部構造を立体的に評価（観察・欠陥検出・計測）することができます。取得した画像データは、CADデータとの形状比較や3次元造形用データに出力が可能です。是非、ご利用ください。



マイクロフォーカスX線CTシステムの外観

<主な仕様>

株式会社島津製作所

「inspeXio SMX-225CT FPD HR Plus」

最大X線管電圧	225kV
X線検出器	16インチフラットパネル
画像分解能	4 μ m
最大試料寸法	ϕ 400×H300mm
最大試料重量	12kg
解析ソフト	VG Studio Max アドバンスドマテリアルパック

<設置機関>

産業技術センター（刈谷市恩田町1-157-1）

※本機器は（公財）JKA「2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により導入されました。

●詳しくは https://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/437.html

●問合せ先 産業技術センター 化学材料室 電話：0566-45-5643

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： あいち産業科学技術総合センター

（アイチサンギョウカガクギジュツソウゴウセンター）

住所： 〒470-0356

愛知県豊田市八草町秋合1267番地1

代表者： 所長 中川幸臣（ナカガワユキオミ）

担当部署： 企画連携部（キカクレンケイブ）

担当者名： 主任研究員 近藤温子（コンドウアツコ）

電話番号： 0561-76-8307

F A X： 0561-76-8309

E-mail： atsuko_1_kondou@pref.aichi.lg.jp

U R L： <https://www.aichi-inst.jp/>